

ぐんまシチズンシップ・アカデミー

アンケート自由記入欄まとめ

令和2年9月25日

<身近に感じることができた>

- ・ 結構身近な存在だということを感じました。議員さんの本音や僕らに聞きたいことなどが聞けて良かったです。
- ・ 政治家というと堅いイメージがあったが、実際に会って質問をすると政治が身近なことだと感じることができた。
- ・ “議会”というものを身近に感じることができました。高校生や大学生、多くの学生にこのような機会があれば、より政治への興味が高まるのではないかと思います。貴重な経験ありがとうございました。
- ・ もっと堅苦しい雰囲気かと思ったのですが、議員さんも関東学園の学生さんも、優しくて良い雰囲気で意見交換ができました。議員さんがどのような取組を行っているのか知ることができ、政治が少し身近に感じられました。

<政治に対する意識が変わった>

- ・ 議論の様子を見ることによって選挙に対する興味がわいた。自分も18歳になり選挙権を得たので、次の選挙から参加しようと思う。堅苦しいイメージがあったが少しはイメージが変わったし、議員の方々がフレンドリーで話しやすかった。
- ・ このような機会があれば、また参加したいと思いました。普段知ることのできない県の状況、取組があり、少しでも積極的に県の政策に協力したいと強く思いました。
- ・ かたいイメージからやわらかいイメージに変わりました。参加して良かったと思いました。政治にもっと関心を持とうと思いました。

<県政等への要望>

- デジタル化を推し進める国に対応して、県内でもデジタル化を進めていってほしいです。中学では公民の授業を行っているので、(若者の政治への関心を高める取組について、) 大学生、高校生対象を掘り下げて、中学生まで対象にしていってほしいです。健康ポイント制度は若者にとっても興味を持てる活動だと思うので頑張ってもらいたい。

<その他>

- 貴重な経験ができた。
- 議会をしているところをテレビなどで見たことはありましたが、生で見るとテレビでは味わうことのできない空気感があり、テレビよりのめり込んで見えてしまいました。